

子ども・若者育成支援センターの愛称を決定 ～寄せられた489件の中から「はちビバ」に～

児童館から名称変更した「子ども・若者育成支援センター」が、より親しみやすい施設になるよう愛称を募集したところ、公募により489件の愛称アイデアが寄せられました。その中から、中学生から20歳代までの愛称候補選出会議のメンバーによって候補案を選定し、会議の結果、愛称を「はちビバ」に決定いたしました。愛称は令和6年4月1日から使用します。

1 子ども・若者育成支援センターの概要

令和5年11月に児童館から名称を変更。これまで児童館が行ってきた館内での18歳以下の子どもたちへ見守りや体験活動、遊びを通した健全育成に加えて、学校や若者総合相談センターなどと連携し、地域や年齢にとらわれず、切れ目のない支援に取り組んでいます。

2 愛称の公募と経過

(1) 公募概要

広報はちおうじ令和5年11月15日号で愛称を公募。

愛称候補選出会議メンバーの子ども・若者11名により、12件の候補を選定。

3月に会議を行い、愛称を「はちビバ」に決定。

(2) 選定理由

愛称にある「ビバ」には、イタリア語などで生きていることを祝う言葉で、子どもや若者の生き方を尊重し、成長をまちのみんなで喜び合えるようにという想いと、遊び場や体験活動の場など、子どもたちの居場所になってほしいという想いが込められていて、本施設が目指す姿を上手に表現できている。



▲市長を交えた会議で愛称を決定